

日産の取り組む 従来開発からの脱却と向かうべき未来



日産自動車

ソフトウェアデファインドビークル開発本部

ソフトウェアプラットフォーム&アーキテクチャ開発部 部長

杉本 一馬

杉本 一馬 Kazuma Sugimoto



SIer入社

2001~

- 携帯基地局アンテナシミュレータ開発 (MATLAB)
- 携帯電話自動試験スクリプト開発

起業

2008~

- マイコン変更対応
- ICカード開発

日産自動車(株)
入社

2014~

- 電子技術・システム技術開発本部 電子アーキテクチャ開発部
- MBD-AUTOSARコンバージェンス活動

2017~

- 電子技術・システム技術開発本部 ソフトウェア開発部
- SW内製部署、新規立上げ
- AD/ADAS、HVAC、Bodyの内製SW開発
- SDV開発

2025~

- ソフトウェアデファインドビークル開発本部
- ソフトウェアプラットフォーム&アーキテクチャ開発部 部長

Agenda

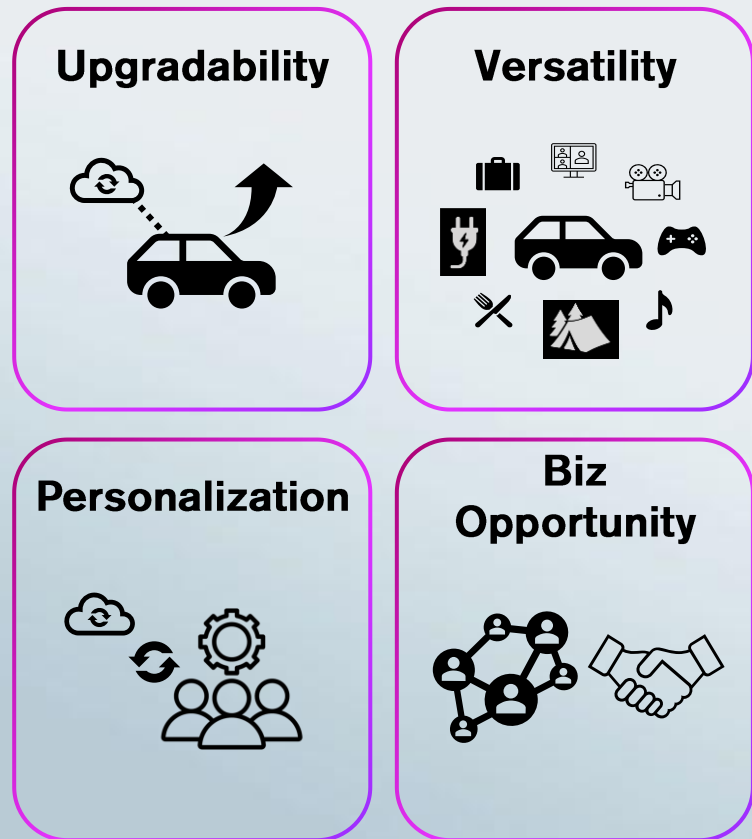
1. NISSAN SDVで目指す世界
2. NISSAN SDVを実現するための2つの変革

Agenda

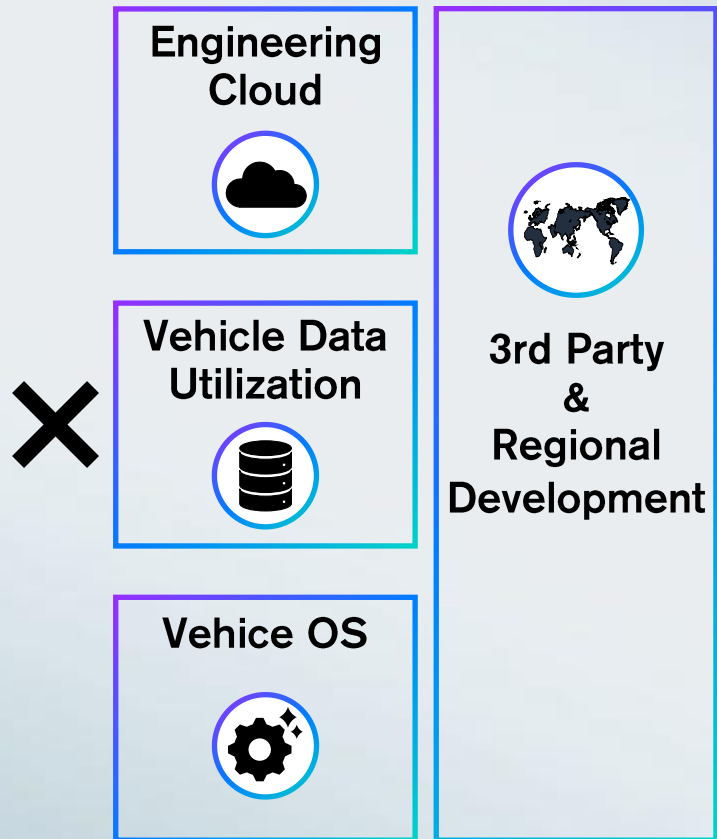
1. NISSAN SDVで目指す世界
2. NISSAN SDVを実現するための2つの変革

Concept of Nissan's SDV

SDV Worldview



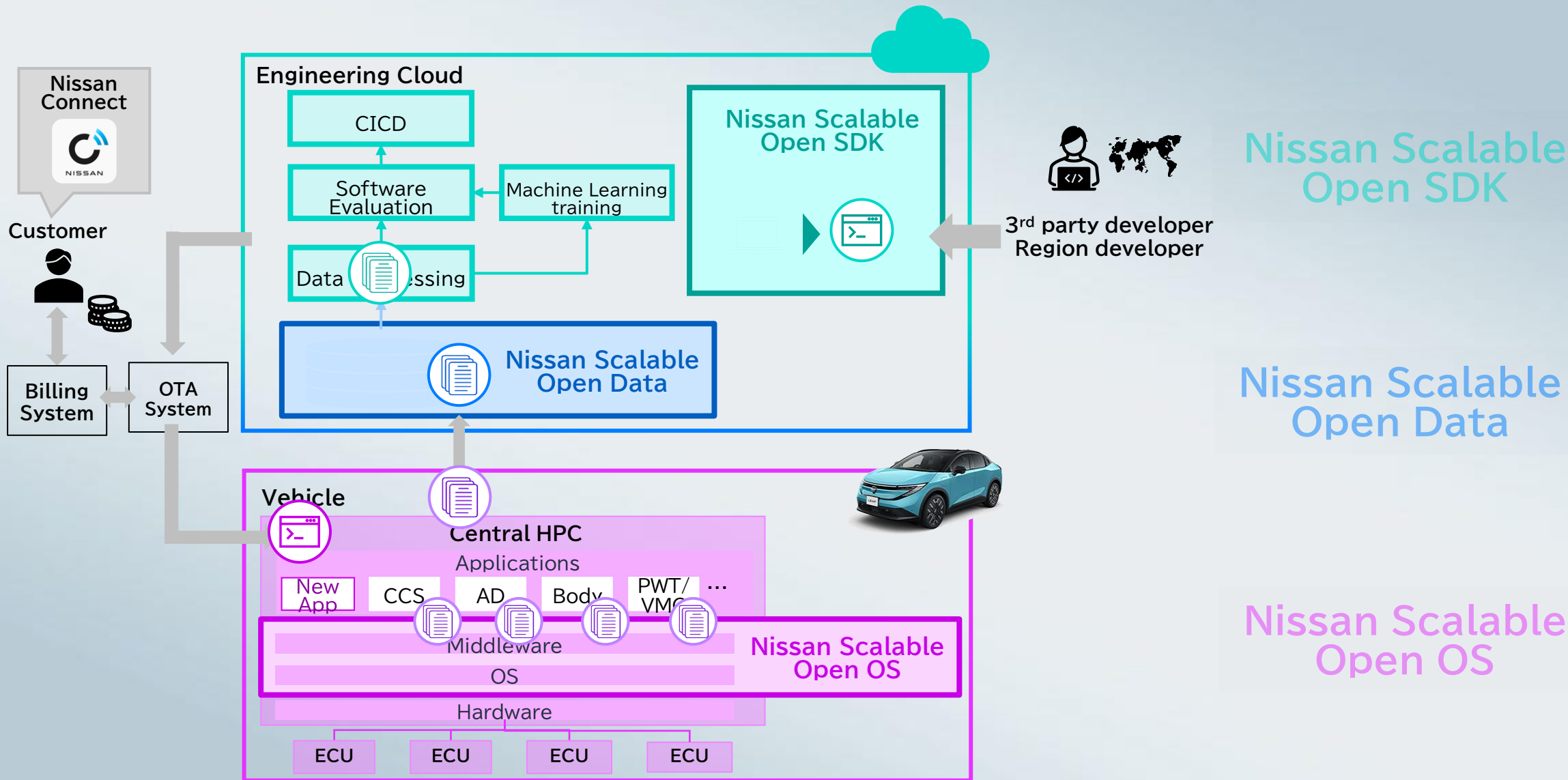
Enablers



What We Aim to Realize



Nissan Scalable Open Software Platform



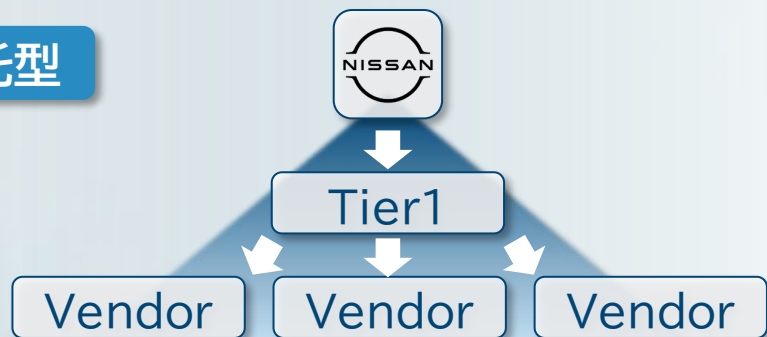
Agenda

1. NISSAN SDVで目指す世界
2. NISSAN SDVを実現するための2つの変革

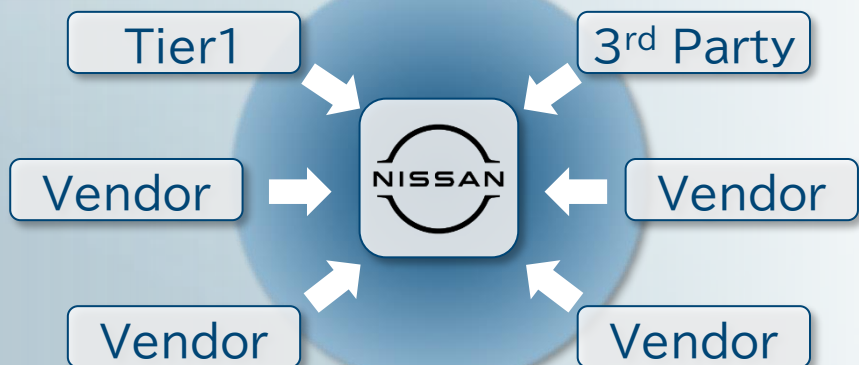
NISSAN SDV達成に向けた2つの変革

開発モデルの変革

委託型

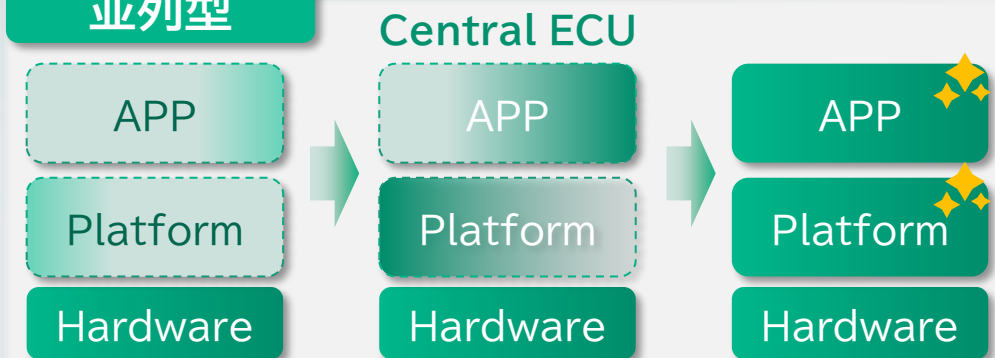


協業型

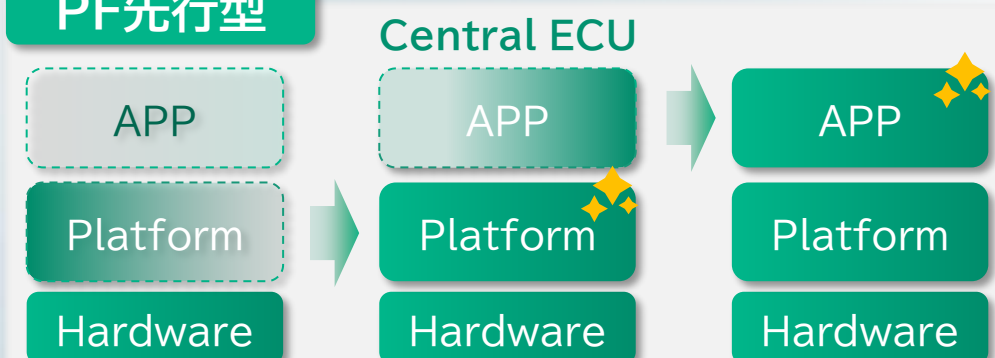


開発プロセスの変革

並列型

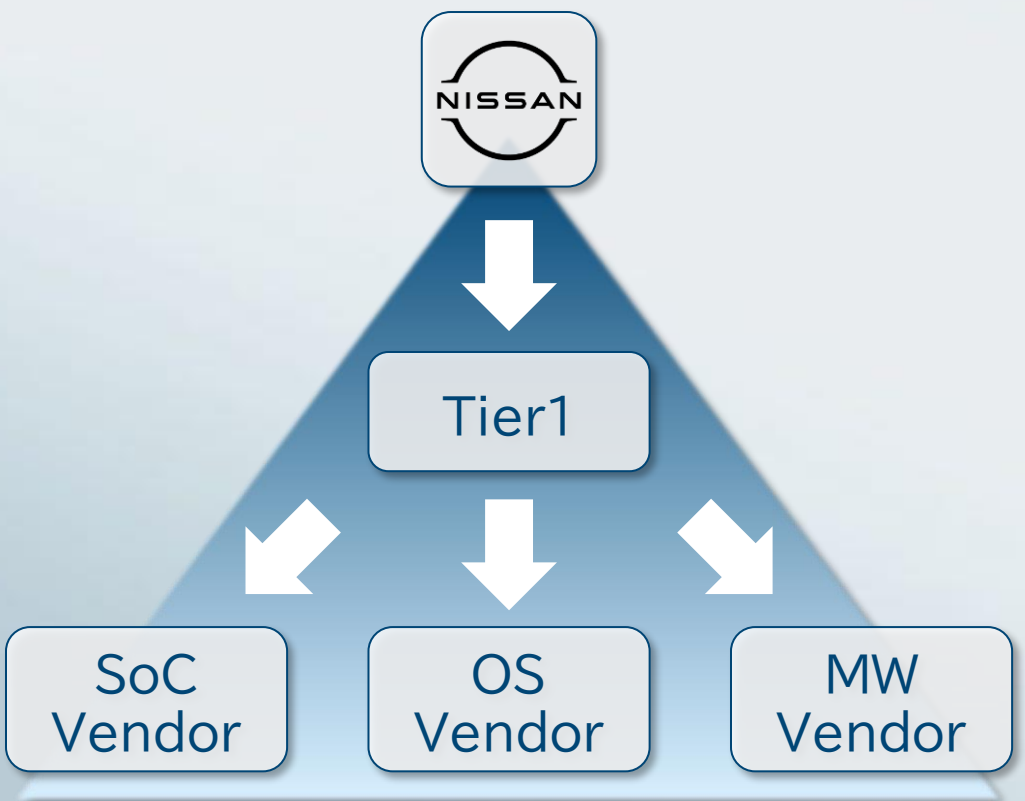


PF先行型



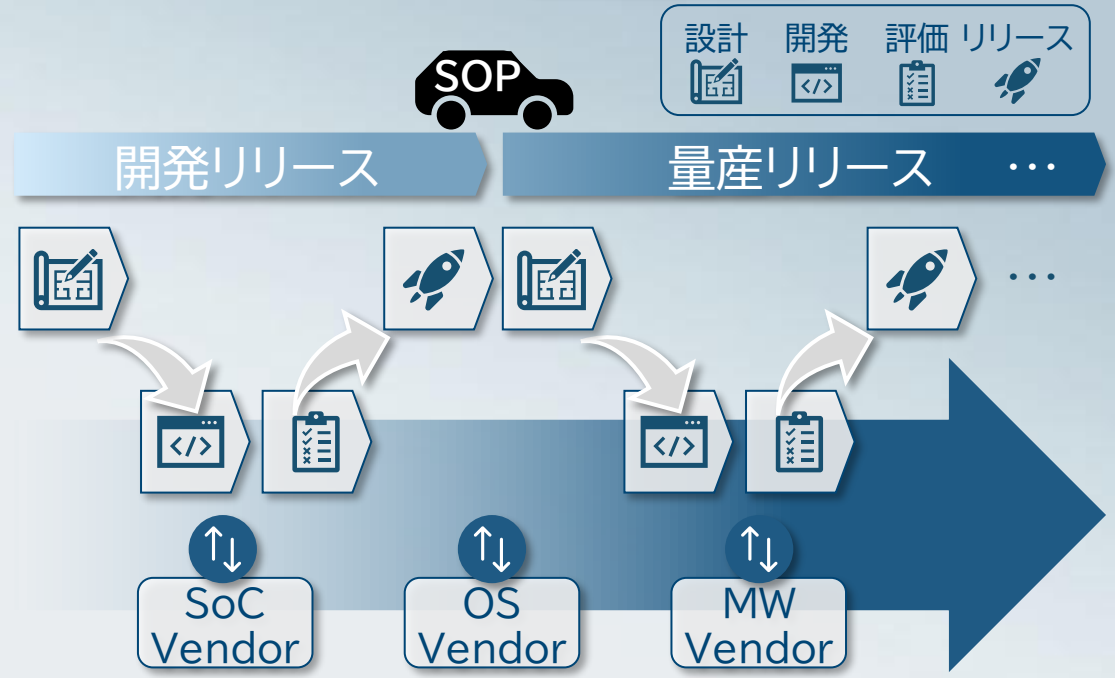
開発モデルの変革 ~これまでの委託型~

委託型



開発モデルの変革

開発プロセスの変革

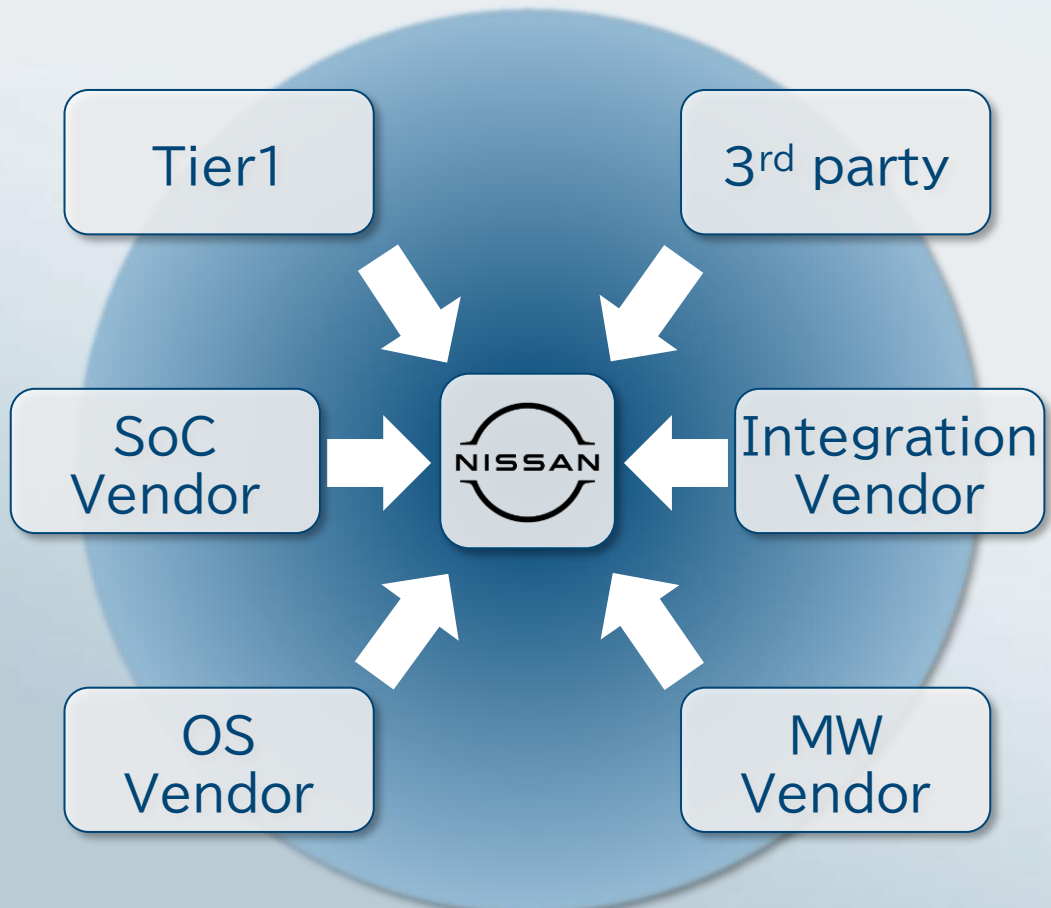


Tier1主導の開発体制となっており、SOP後も都度Tier1との連携が必要

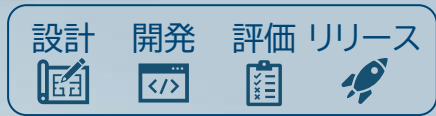


開発モデルの変革 ~これからの協業型~

協業型



開発モデルの変革 開発プロセスの変革



開発リリース 量産リリース ...



OEMが中心となってリードする開発モデルに変革することで、効率的なソフト開発を実現

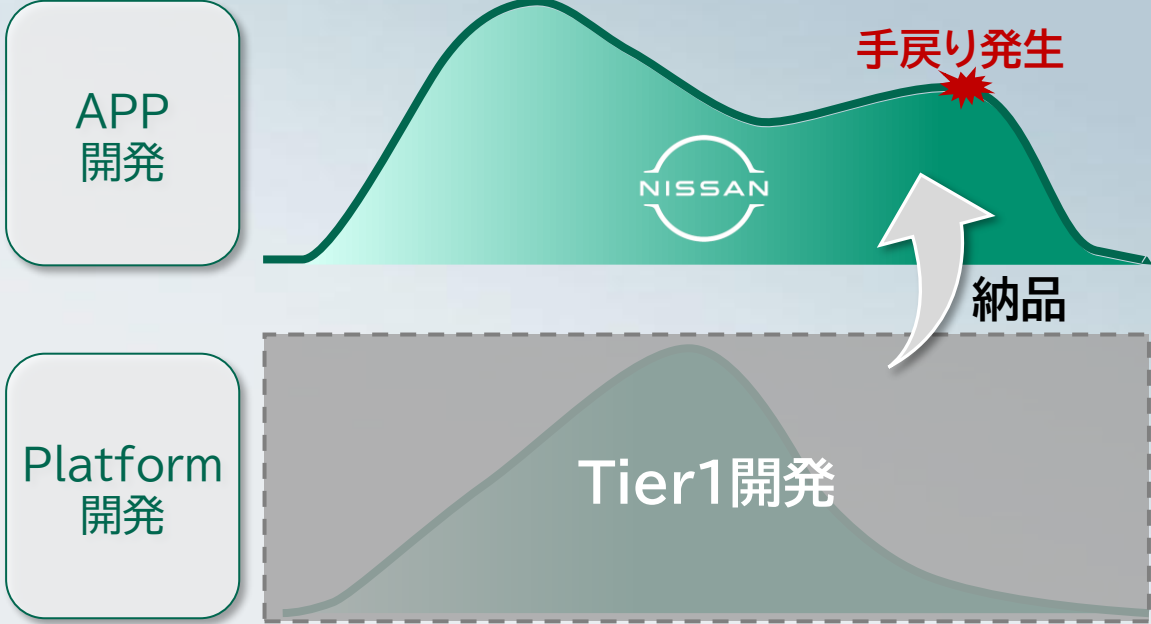
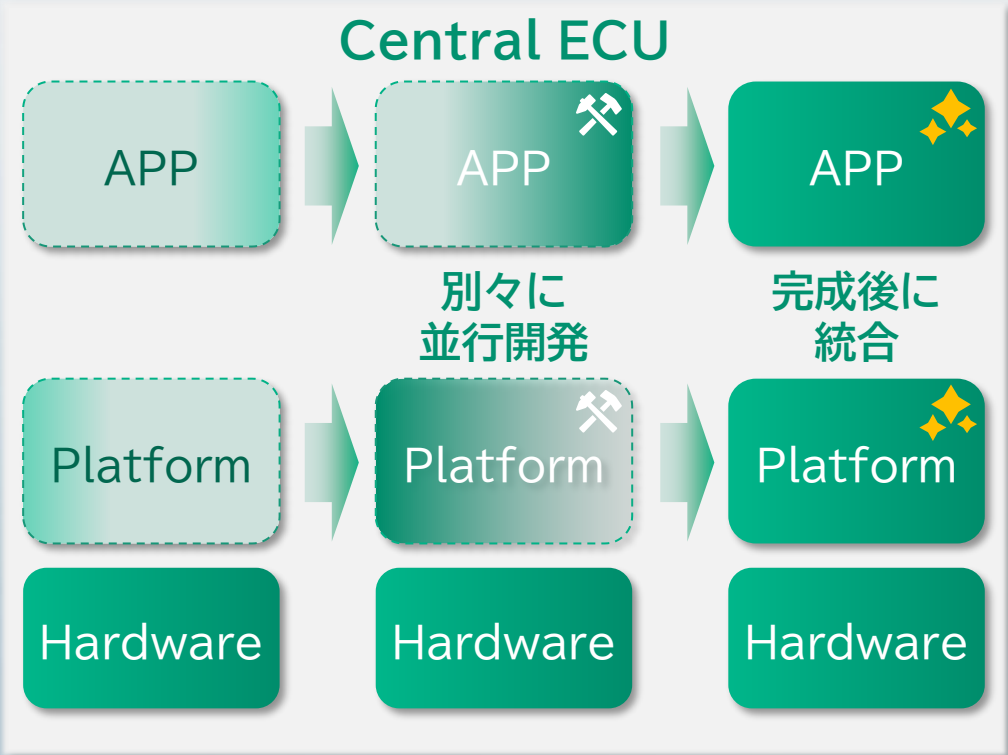


開発プロセスの変革 ~これまでの並列型~

開発モデル
の変革

開発プロセス
の変革

並列型



Tier1が開発しているPFとは後工程でのFIXとなり、
開発済のAPPに対する手戻りが頻繁に発生

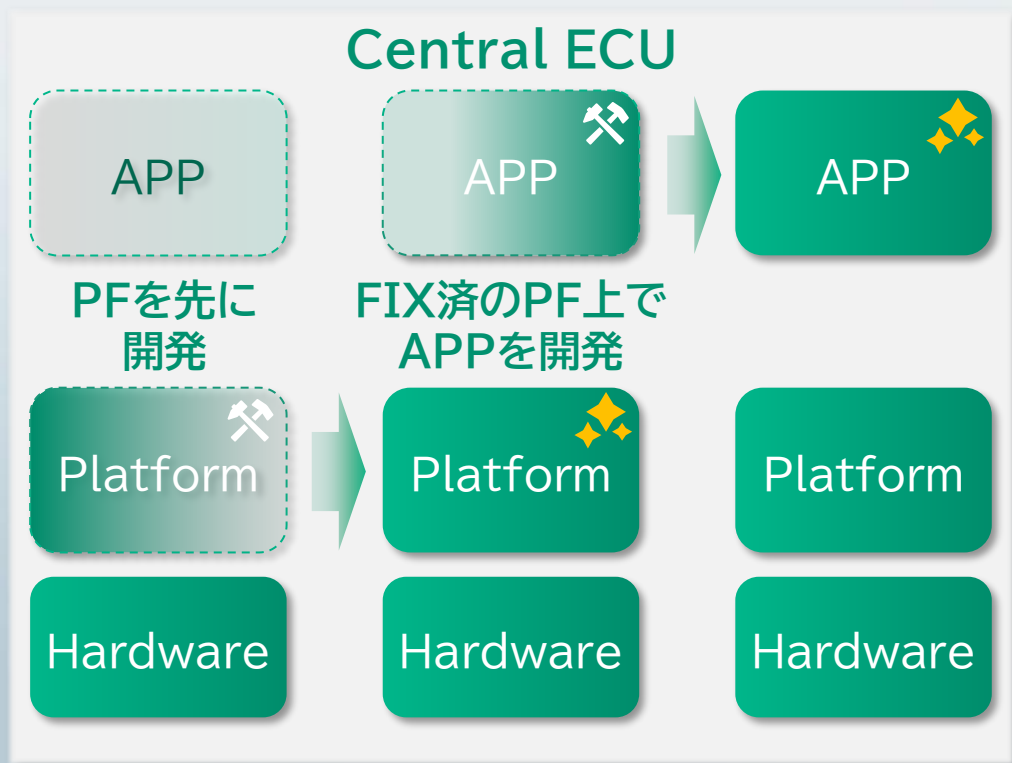


開発プロセスの変革 ~これからのPF先行型~

開発モデル
の変革

開発プロセス
の変革

PF先行型



固定化されたPFを
活用して開発



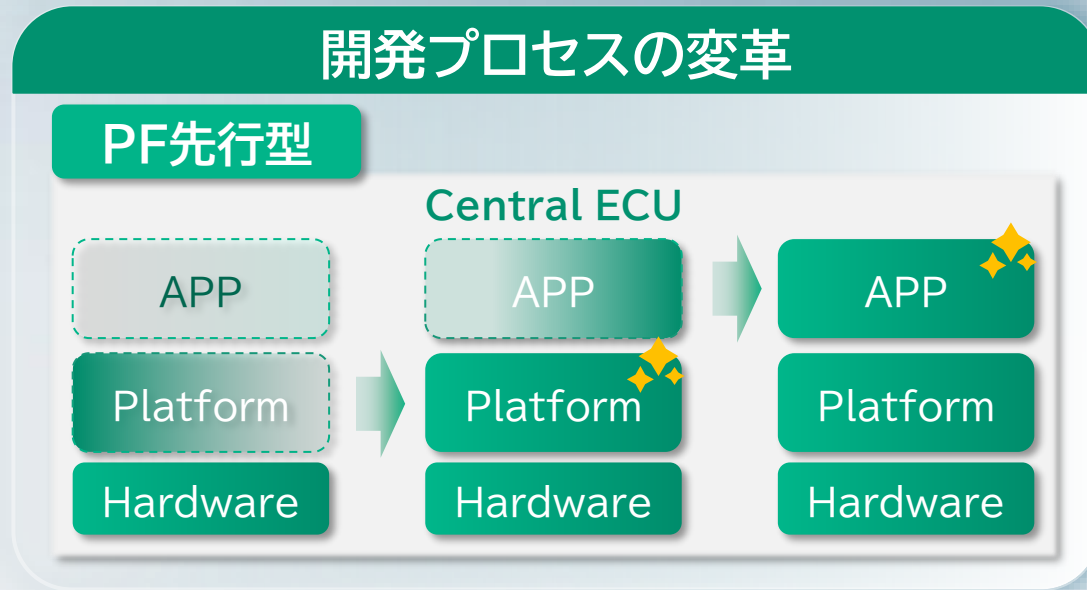
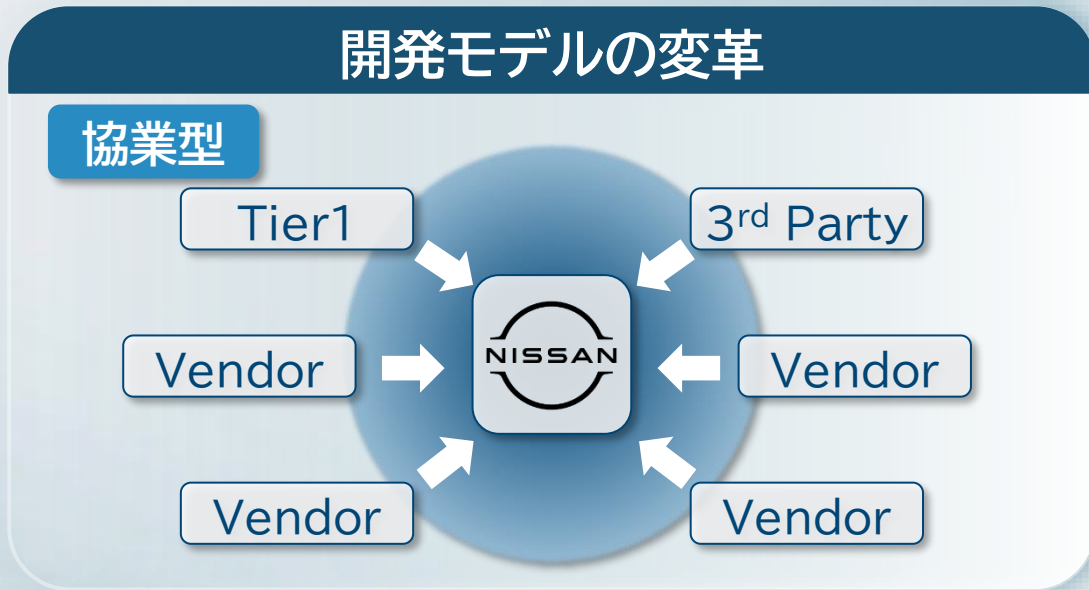
PFを手の内化し、
早期にFIX

PFを手の内化し早期開発することで、
OTAやUCDを活用した先進的なAPP開発が可能

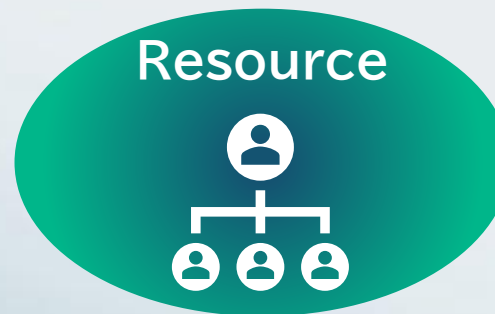
Delivery



変革に向けたOEMとしての課題

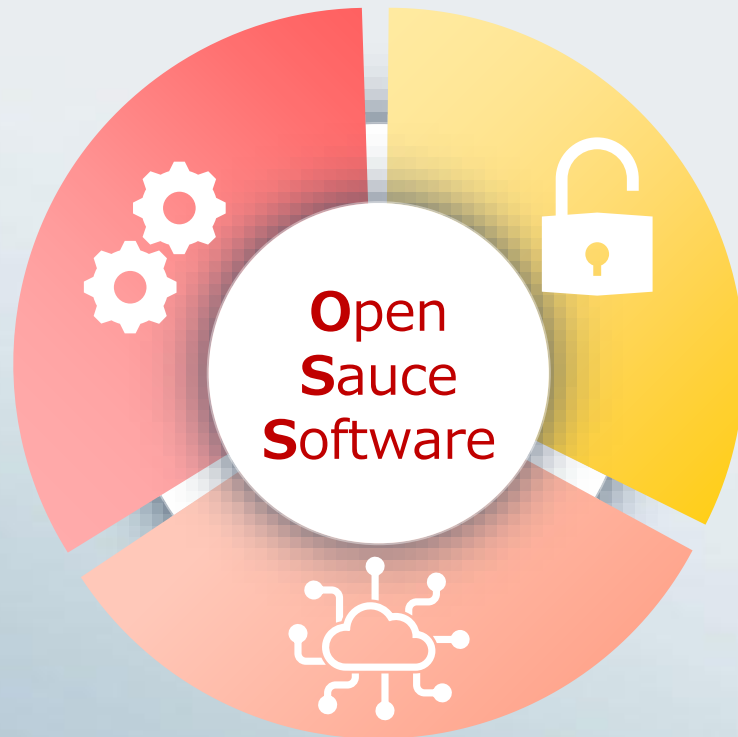


新たな知識習得、及びリソース確保が必要



OSS活用と採用・育成強化によって課題に対応

OSSの活用



JasPar SOAFEE ...

人材採用・育成の強化

Recruitment



技術習得



ご清聴ありがとうございました